

## ご あ い さ つ

北海道高等学校教育研究会

会 長 染 谷 昌 志

澄み切った青空に木々の緑が美しく映えて、本格的な夏の到来を間近にする頃となりました。高教研の会員の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。学期末を迎えて、校内外の種々の業務に、ご多忙な毎日が続いていることと存じます。

さて、去る 6 月 4 日、本年度第一回役員会において役員の改選が行われ、本部役員につきましては、副会長及び監事として新たに四人の方をお迎えしました。また、地区支部長と教科部会長の方々にも異動がありました。本年度の当会の運営につきまして、役員の方々、地区支部・教科部会の事務局の方々のご協力を切にお願い申し上げます。さらに、会員の皆さま、また関係の方々には、本会への一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

本年度の本会の事業につきましては、役員会において事業計画、予算等が承認され、いよいよ活動を開始することになりました。事業内容は本号に掲載してありますので、ご覧いただきたいと存じます。本年度は、30周年を終えて 2 年目の年になりました。高教研の組織の活性化にとって大切な歩みを始めているところです。会員の皆さまには、各学校における日常の実践と研究を通しての当会への積極的なご参画をお願いいたします。

これまで各校においてその編成に研究の重ねられておりました新教育課程が、いよいよ実施の年に入ってまいりました。このたびは、新しい時代に即応した高校教育の見直しが強く求められているときでもあり、学校週五日制や生徒減少期などの動きも加わり、各校の取り組むべき課題がより現実的なものになってきております。生徒一人一人がこれからの人生において、自己実現を図ることのできる能力・態度を身につけるためには、どんな指導や援助が必要になるかという視点から、各校の実態に基づく適切な「学びの場」を設定していく必要があります。

生徒それぞれが主体的な「学び」を通して成長し、社会の一員としてその力量を認められ、意欲的に活動していけるように願うのは、私たち共通の思いです。各校において一つの指導の体系が立てられたとき、その中で生徒がたくましく育っていくことを目指しながら、それに適合しない生徒の出ることについては細心の注意を払っての取組が大切なものとなります。学校教育は常に最善の状態を理想に努力すべきで、大方はいいものの、一部に無理のある「次善の状態」

(suboptimization) に満足すべきでないと言われます。私たちの努力も、常にそうした課題を背負っているものと思われま。

多様化への対応ということがよく話題になりますが、一人一人が自分らしさを発揮し、いきいきと学び向上したいという願いを尊重していくとともに、ある一個人が自分の生き方に多様性をもつことができるという点に注目してみます。人が生きていくための仕事、労働(work)を広く考えて、①給料や報酬をもらう仕事、②家事、③ボランティア活動、それに、④(広い意味での)学習があげられるという指摘があります。この考えによりますと、人は社会に生きていく中で、この選択肢をあるときは一つに集中し、またあるときは、複数を同時に行ったりすることになります。仕事や労働の定義としてよくないという意見もあるでしょうが、人の生活は複合した活動から成り立っているとする観点に立ちますと、人生を多様に生きていくという妙味や、幅の広い多角的な「学び」の世界を発見していくことも考えられます。

平成 6 年度は、教育改革の流れが続く中で、各高校においてそれぞれの学校課題の解決と望ましい教育の在り方について、活発な実践が推進される年になると思われま。このようなときに、高教研が教科部会や各支部の活動を軸に、全道の先生方との密接な連携の下に各種の事業を進めていくことができますよう、皆さまの絶大なご支援をお願いいたします。本会の事業への積極的なご参加をお願いし、併せて皆さまのますますのご活躍をご期待申し上げます。

去る6月4日の午後2時30分より、ホテルアカシヤにおいて、本年度第1回役員会が開かれました。全道から各教科部会長さんと地区支部長さんが集まって、平成5年度事業の実施報告・平成6年度事業計画の審議、役員改選などが行われました。以下、その概要をお知らせ致します。

(1) 平成5年度 経過報告

- 平5.3.31 平成4年度事業実績報告書提出 (道)
- 5.7 平成5年度会員加入登録依頼
- 14 第1回 役員会 案内
- 25 平成5年度事業実施計画書提出 (道)
- 28 本部事務局会議 (第1回役員会 議案書審議)
- 6.5 第1回 役員会 (ホテルアカシヤ)
- 23 部会テーマ・会場決定
- 7.6 会員登録締切、会員名簿整理・集計
- 10 会報 59号 発行
- 8.19 第2回 役員・教科部会事務担当者会議 案内
- 9.14 本部事務局会議 (第2回役員・教科部会事務担当者会議 議案書審議)
- 18 第2回 役員・教科部会事務担当者会議 (ホテルアカシヤ)
- 10.12 大会要項原稿締切
- 15 「第31回 研究大会要項」編集開始、参加申込書・参加証印刷発注
- 23 講師派遣依頼状・委嘱状発送
- 29 第31回研究大会運営会議案内、講師派遣依頼状発送 (文部省)
- 30 後援依頼状 (道教委・市教委・校長協会) 発送
- 11.10 「大会要項」・「参加申込書」 発送
- 15 研究紀要論文原稿・研究調査原稿締切、研究紀要第31号編集開始
- 17 本部事務局会議 (第31回研究大会運営会議 議案書審議)
- 27 第31回研究大会運営会議 (ホテルアカシヤ)
- 様式11~13、研究発表要旨の締切
- 12.1 研究大会資料編集開始
- 研究大会祝辞依頼状・同役員委嘱状・同派遣依頼状・同助言者依頼状・派遣依頼状 (道教委・市教委・各教育局・道研・市研・理科教育センター・その他)、来賓・報道関係者案内状発送
- 6 研究大会資料編集完了・印刷発注
- 10 第31回研究大会参加申込締切
- 参加者集計、参加者名簿整理・印刷発注、

研究大会資料初校

- 14 本部事務局会議 研究大会運営最終点検 (道立札幌中島体育センター別館と打合わせ)・研究大会資料最終校正・参加者名簿初校
- 27 研究大会資料発送 (道、市教委・全体集会・各教科部会の講師)
- 平6.1.11 本部事務局会議・諸準備・会場との打合わせ・総点検 (道立札幌中島体育センター別館) 講師・司会者・事務局打合わせ (ホテルアカシヤ)
- 12 第31回北海道高等学校教育研究大会 全体集会
- 13 同 教科別集会
- 17 大会終了礼状発送 第3回役員会 案内
- 28 本部事務局会議 (第3回役員会 議案書審議)
- 2.5 第3回役員会 (ホテルアカシヤ) 平成5年度 地区支部長・教科部会長役員改選依頼
- 3.10 研究紀要第31号・会報第60号 発行
- 31 平成5年度事業実績報告書提出 (道)
- 5.11 平成6年度会員加入登録依頼
- 13 第1回 役員会 案内
- 25 平成6年度事業実施計画書提出 (道)
- 27 本部事務局会議 (第1回役員会 議案書審議)
- 6.4 第1回 役員会 (ホテルアカシヤ)

(2) 平成5年度 事業実施報告

- ア 会報 第59号 発行 (7月10日)
- イ 第31回北海道高等学校教育研究大会 第1日目 全体集会 (平成6年1月12日) 北海道立札幌中島体育センター別館
- 第2日目 教科別集会 (平成6年1月13日) 札幌市民会館他
- ウ 研究紀要 第31号 発行 (平成6年3月10日) 規格 オフセット B5版 186頁 論文 15編

国語1 社会1 数学2 養護1 芸術1  
 英語2 家庭1 工業1 商業2 水産1  
 教職一般2  
 研究調査1件 理科

エ 会報 第60号発行(平成6年3月10日)  
 内容 第31回研究大会 内容報告  
 オ 研究調査 理科 -北海道における産業遺跡実  
 態調査(II)-

(3) 平成6年度 事業計画

ア 第32回 北海道高等学校教育研究大会

① 全体集会

期日 平成7年1月11日(水)  
 会場 北海道厚生年金会館  
 日程

9:00	10:00	10:30	12:30	13:30	15:30
	受付	開会式	講演 〔午前の部〕	昼食 (休憩)	講演 〔午後の部〕

運営 本部担当

講演 講師 午前の部(未定)  
 午後の部(未定)

司会者 午前の部 石狩支部・渡島支部  
 午後の部 檜山支部・後志支部

② 教科別集会

期日 平成7年1月12日(木)  
 日程

9:00	12:00	13:00	15:00	15:30
受付	講演又は 研究討議	昼食 (休憩)	講演又は 研究討議	部会・総会

運営 各教科部会事務担当者

部会	会場	研究テーマ
国語部会	北海道経済センター(8F、Aホール)	豊かな心情を育てる-郷土に根ざした国語教育-
社会部会	札幌月寒高校	社会科教育における今日的課題とその指導方法について
数学部会	札幌市厚別区民センター	未来を担う生徒を育てる数学教育 “一人ひとりが個性を生かし、意欲的に取り組む授業の実践”
理科部会	札幌丘珠高校	これからの理科教育はどうあるべきか
保体部会	未定	魅力ある保健体育の創造をめざして
養護部会	札幌市女性センター	養護教諭の専門性と教育活動
芸術部会	か で る 2.7	これからの芸術教育
英語部会	北星学園大学	国際性を育てる英語教育はどうあるべきか -総合的言語活動の視点から-
家庭部会	札幌市民会館(2F会議室)	時代の変化に対応する家庭教育の創造
農業部会	札幌市民会館	時代の進展に対応する農業教育はいかにあるべきか
工業部会	札幌市教育文化会館(大研修室)	時代に即応する工業教育の創造と実践
商業部会	札幌啓北商業高校	今後における商業教育のあり方について
水産部会	小樽水産高校	新しい時代に対応する水産教育はどう進めるべきか

### ③講 師

#### ・全体集会

今年度、午前・午後お二人の講演を予定しています。なお、希望講師および希望演題があれば本部事務局へ申し出て下さい。

#### ・教科別集会

各教科別部会で決定して下さい。なお、委嘱状・依頼状は本部事務局から発送します。

### ④大会参加料

会員 2,000円 非会員 3,300円

受付方法・参加証の配布方法については、第2回役員会・教科部会事務担当者会議（9月17日）議案書に掲載します。

### イ 研究紀要 第32号発行

規 格 B 5 版 約200ページ

発行予定日 平成7年3月10日

原稿締切日 平成6年11月14日（期日厳守）

原稿内訳

① 教科は、1教科につき本部所定の原稿用紙70枚以内。

（原稿の集約・審査は各教科部会長の担当です）

② 教職一般は、1編につき本部所定の400字詰原稿用紙30枚以内。（原稿の集約・審査は地区支部長の担当です）

③ 特定校に集中したり、特定個人の執筆に偏ったりしないように、ご配慮ください。

④ 紀要抜刷50部は執筆者にお渡しします。なお50部以上希望の方は、各個人で印刷業者と直接連絡をとってお申し込みください。

⑤ 研究紀要の発表者が決まり次第、本部事務局にお知らせください。原稿用紙は本部事務局から直接発表者に送付します。

⑥ 論文執筆者は本研究会の会員に限ります。

⑦ 紀要論文募集要領は、会報第61号（7月11日発行予定）に掲載し全会員にお知らせします。

### ウ 会報 第61号、第62号 発行

#### ① 第61号の内容

- ・第32回研究大会 全体研究テーマ
- ・第32回研究大会 教科別部会テーマ
- ・研究紀要 第32号 論文募集要領
- ・研究調査（研究紀要掲載）募集要領
- ・役員（地区支部長・教科部会長・各事務担当者）名簿一覧
- ・地区支部・教科部会・各事務局一覧
- ・本部事務局 機構・組織、担当、業務一覧

・平成6年度事業計画案、予算案

※発行予定日 平成6年7月11日

#### ② 第62号の内容

・第32回研究大会 内容報告

・地区支部活動状況

※発行予定日 平成7年3月10日

### エ 研究調査 平成6年度の申込受付について

#### ① 申込方法

本年度採用予定は3～4編で、申込みは、教科関係については各教科部会、教職関係については各地区支部で取りまとめ、それぞれの部会長、支部長を経由して本部事務局へ9月17日までに連絡してください。

#### ② 調査の費用、期間

費用は、1年で完結するものには40,000円、2年継続のものには各年度毎20,000円の調査費が配当されます。期間は、1年で完結、2年継続の2種です。

#### ③ 研究調査の報告

研究調査の報告は、研究紀要に掲載しますので、内容を本部所定の400字詰原稿用紙20枚程度に要約し、教科部会長または地区支部長を経て、11月14日までに提出してください。

④ 研究調査の申込資格は、本研究会の会員に限ります。

⑤ 研究調査の応募要領は、会報第61号（7月11日発行予定）で全会員にお知らせします。

※以上のイ、ウ、エ、に関する連絡及び、原稿送付は下記宛にお願いいたします。

〒064 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5-18

北海道札幌旭丘高等学校 高教研・編集部

喜多清彦

☎011-513-2238（高教研専用）

※なお、研究紀要の発表までの諸手続については、次頁の「流れ図」を参照して下さい。

#### (4) 平成6年度 会員登録及び名簿作成

ア 各学校から会員名簿が2部、地区支部事務局校に送付されます。うち1部は地区支部事務局校で保管、残り1部を本部事務局に送付してください。（用紙が不足の場合は、恐縮ですがコピーしてご使用ください）

イ 地区支部事務局校では、地区支部内の教科ごとの名簿を2部作成し、本部事務局あてお送りください。（本部で分類し、1部は第2回役員会事務担当者会議で教科部会へ配布、他の1部は本部事務局で保管します）

ウ 会員登録料は、下記へお振込みください。

〔振込先〕北海道銀行旭ヶ丘支店

口座番号 (普通) 0483353

名義人 北海道高等学校教育研究会

会長 染谷昌志

または、郵便振替 02770-3-2737 (本年5月から)

※追加登録の場合はその都度、同様に処理し本部事務局にお知らせください。

#### (5) その他

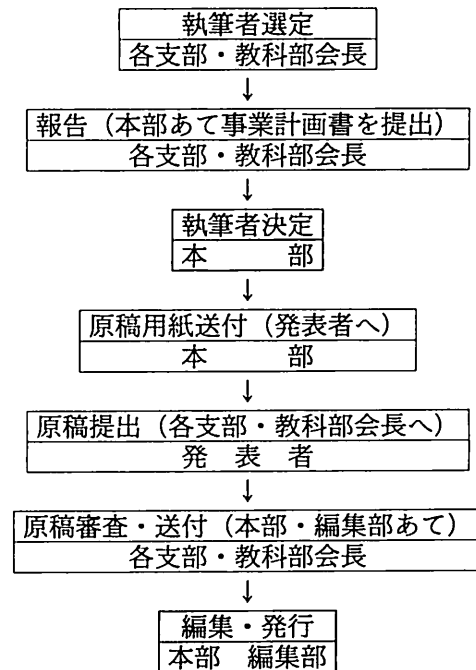
ア 地区支部事務局校より、本部事務局へ送付願う書類

- ・様式 6-4 地区支部役員名簿 7月1日締切
- ・ // 6-1 会員名簿 (配布済) 7月1日締切
- ・ // 6-2 教科部会名簿 7月1日締切
- ・ // 6-8 会員登録集計表 7月1日締切
- ・ // 6-6 地区支部事業計画書 9月17日提出

イ 教科部会事務局校より、本部事務局へ送付願う書類

- ・様式 6-5 部会テーマ・会場 6月15日締切
- ・ // 6-3 教科部会役員名簿 7月1日締切
- ・ // 6-7 教科部会事業計画書 9月17日提出

※諸手続きの流れ



平成6年度 北海道高等学校教育研究会 年間行事予定表

月	日	曜	本 部	備 考	地 区 支 部	教 科 部 会
3	31	木	平成5年度事業実績報告書提出(道) (会計)			
5	11	水	平成6年度会員加入登録依頼	校長会で配布		
	25	水	平成6年度事業実施計画書提出(道) (会計)			
	27	金	本部事務局会議	第1回役員会議案書審議		
6	4	土	第1回役員会(ホテルアカシヤ 14:30)		第1回役員会	第1回役員会
	15	水	※部会テーマ・会場		会員登録締切、集計と本部報告	テーマ・会場決定→本部報告※
	15	水	(地区支部内の登録会員の集約) 会報第61号原稿締切編集開始(編集)			
7	1	金	会員登録の受理、会員名簿の整理と集計 (総務)		会員名簿提出締切 役員名簿提出締切	役員名簿提出締切
	11	月	会報61号発行	内容:全体・部会研究テーマ・研究紀要、 研究調査・役員名簿・事務局一覧		
9	9	金	本部事務局会議	第2回役員会・教科部会事務担当者会議 議案書審議		
	17	土	第2回役員会・教科部会事務担当者会議 (ホテルアカシヤ 14:30) 研究紀要論文、研究調査(教科及び教職一般)執筆者の集約と決定(編集)	内容:事業計画・実行予算・会員加入・ 全体集会・教科別集会(第32回研究 大会運営・日程・会場他)	第2回役員会・教科部会事務 担当者会議 事業計画書提出 研究紀要論文、研究調査 (教職一般)執筆者の本部 報告	第2回役員会・教科部会事務 担当者会議 事業計画書提出 研究紀要論文、研究調査 (教科)執筆者の本部報告
10	11	火	大会要項原稿締切編集開始(庶務)	教科別講師派遣依頼状、委嘱状発送		大会要項原稿提出締切
11	9	水	大会要項発送			
	14	月	研究紀要論文 研究調査原稿締切編集開始(編集)		研究紀要論文、研究調査原 稿締切(教職一般)	研究紀要論文、研究調査原 稿締切(教科)
	16	水	本部事務局会議	第32回研究大会運営会議議案書審議		
	19	土	第32回研究大会運営会議 (ホテルアカシヤ 14:30) 第32回研究大会参加申込受付開始	各校、関係機関単位で申込	第32回研究大会運営会議 (事務担当者のみ出席)	第32回研究大会運営会議 (事務担当者のみ出席) 大会資料原稿提出締切役員、 係・助言者派遣依頼状、委 嘱状発送
	26	土	大会資料原稿締切編集開始(庶務)	助言者(文部省)依頼状発送		
12	9	金	第32回研究大会参加申込締切			
	22	木	大会参加者名簿の原稿集約と集計開始 (総務)			
			大会参加者名簿作成開始(庶務)			
	27	火	大会資料発送 (道・市教育委員会、各教科部会講師他)			
1	11	水	第32回研究大会 全体集会 北海道厚生年金会館(運営1、2・全体)		第32回研究大会	第32回研究大会
	12	木	第32回研究大会 教科別集会 札幌市民会館他			// 教科別集会
	17	火	関係方面に研究大会礼状発送			
	27	金	本部事務局会議	第3回役員会議案書審議		
	31	火	会報第62号原稿締切編集開始(編集)			会報第62号原稿提出締切
2	4	土	第3回役員会(ホテルアカシヤ 14:30) 平成7年度 地区支部長・教科部会長役 員補充依頼		第3回役員会	第3回役員会
3	10	金	研究紀要第32号・会報第62号発行	内容:第32回研究大会報告		

平成6年度 北海道高等学校教育研究会 { 地区支部  
教科部会 } 事務局一覧

地区支部

支部名	支部長名	事務局校	事務局担当者名	郵便番号	事務局校住所	電話番号	FAX番号
石狩	谷澤 一雄	北広島西	中川 喜久雄	061-11	札幌郡広島町字西の里東3丁目3-3	011(375)2771	(375)2661
渡島	金子 盛夫	函館工業	小田原 要	041	函館市川原町5-13	0138(51)2271	(51)2273
桧山	佐々木春夫	熊石	白鳥 信一	043-04	爾志郡熊石町字鮎川103-4	01398(2)3645	(2)3382
後志	石川 光男	ニセコ	五日市 茲郎	048-22	虻田郡ニセコ町字富士見141-9	0136(44)2224	(44)2224
南空知	長谷川圭作	岩見沢東	久保田 攻	068	岩見沢市東山町112	0126(22)0175	(22)6883
北空知	倉部 哲郎	砂川南	永田 政允	073-01	砂川市吉野2条4丁目1-1	0125(52)3168	(52)3169
上川	三澤 治	旭川農業	関 晃	079	旭川市永山14丁目153	0166(48)2887	(48)2887
留萌	堀 征市	苫前商業	田上 幸雄	078-36	苫前郡苫前町字古丹別273-4	01646(5)3441	(5)3441
宗谷	野津 寿一	豊富	吉川 悦夫	098-41	天塩郡豊富町字上サロベツ475	0162(82)1709	(82)1194
網走	石原 敬三	遠軽	富田 征夫	099-04	紋別郡遠軽町南町1丁目	01584(2)2676	(2)2676
釧路	会津 澄夫	釧路江南	林 吉明	085	釧路市光陽町24-17	0154(22)2760	(22)2760
根室	西村 清司	羅臼	倉地 基雄	086-18	目梨郡羅臼町礼文町9-3	01538(7)2481	(7)3359
十勝	河合 詔安	本別	石塚 健夫	089-33	中川郡本別町弥生町49	01562(2)2052	(2)2052
胆振	長野 久之	追分	大坂 道夫	059-19	勇払郡追分町本町7丁目8	01452(5)3657	(5)2555
日高	宮地 良一	平取	松浦 秀機	055-01	沙流郡平取町109-2	01457(2)2709	(2)2849

教科部会

教科名	部会長名	事務局校	事務局担当者名	郵便番号	事務局校住所	電話番号	FAX番号
国語	田口 輝昭	北広島	須摩 守	061-11	札幌郡広島町字共栄305-3	011(372)2281	(372)2281
社会	望月 重幸	札幌月寒	目黒 富士雄	062	札幌市豊平区月寒東1条3丁目	011(851)3111	(851)3112
数学	今西 義紀	札幌真栄	細部 人志	004	札幌市豊平区真栄236-1	011(883)0465	(883)1302
理科	○鈴木 真一	札幌丘珠	小泉 国昭	065	札幌市東区北丘珠1条2丁目589-1	011(782)2911	(782)8370
保体	○日野 嘉輝	札幌南陵	玉置 重実	061-22	札幌市南区藤野5条10丁目478-1	011(591)2101	(591)2101
養護	武田 哲	札幌北	佐藤 菜子	001	札幌市北区北25条西11丁目	011(736)3191	(736)3193
芸術	中野 友房	札幌開成	松本 寛之	065	札幌市東区北22条西21丁目1-1	011(781)8171	(781)5629
英語	浅井-武治	札幌丘珠	澤田石礼二郎	065	札幌市東区北丘珠1条西2丁目589-1	011(782)2911	(782)8370
家庭	佐藤 祝	札幌篠路	横山 順子	065	札幌市北区篠路町篠路372-67	011(771)2004	(771)2013
農業	鈴木 幹雄	静内農	加藤 克洋	002	静内郡静内町字田原797	01464(6)2101	(6)2101
工業	大熊 進	札幌琴工	寺島 秀紀	063	札幌市西区発寒13条11丁目3-1	011(661)3251	(661)3252
商業	小松 信夫	札幌北商	高塩 光明	005	札幌市南区石山1条2丁目15-1	011(591)2021	(591)2023
水産	松見 和幸	小樽水産	平沖 道治	047	小樽市若竹町9-1	0134(23)0670	(23)4553
○印の部会長校所在地							
		◎鈴木 真一 (札幌西陵)		063	札幌市西区平和3条4丁目2-1	011(663)7121	(663)7122
		◎日野 嘉輝 (札幌東陵)		065	札幌市東区東苗穂町887	011(791)5055	(791)5095

平成6年度 北海道高等学校教育研究会 本部役員名簿

〔会 長〕 染 谷 昌 志 (札旭丘)  
 〔副会長〕 東 本 慎 一 (小樽商)  
 〔 〃 〕 大 室 雄 治 (札北陵)  
 〔 〃 〕 安 倍 公 一 (札 北)  
 〔監 事〕 梅 澤 彰 (札新川) 渡 邊 文 彦 (札東商)  
 〔顧 問〕 磯 貝 芳 司 尾 崎 信 夫 小 柳 六 郎  
 高 島 惇 彦 本 間 恒 太

〔地区支部長〕

〔石 狩〕 谷 澤 一 雄 (北広西)  
 〔渡 島〕 金 子 盛 夫 (函 工)  
 〔桧 山〕 佐々木 春 夫 (熊 石)  
 〔後 志〕 石 川 光 男 (ニセコ)  
 〔南空知〕 長谷川 圭 作 (岩 東)  
 〔北空知〕 倉 部 哲 郎 (砂 南)  
 〔上 川〕 三 澤 治 (旭 農)  
 〔留 萌〕 堀 征 市 (苫前商)  
 〔宗 谷〕 野 津 寿 一 (豊 富)  
 〔網 走〕 石 原 敬 三 (遠 軽)  
 〔釧 路〕 会 津 澄 夫 (釧江南)  
 〔根 室〕 西 村 清 司 (羅 臼)  
 〔十 勝〕 河 合 詔 安 (本 別)  
 〔胆 振〕 長 野 久 之 (追 分)  
 〔日 高〕 宮 地 良 一 (平 取)

〔教科部会長〕

〔国 語〕 田 口 輝 昭 (北広島)  
 〔社 会〕 望 月 重 幸 (札月寒)  
 〔数 学〕 今 西 義 紀 (札真栄)  
 〔理 科〕 鈴 木 真 一 (札西陵)  
 〔保 体〕 日 野 嘉 輝 (札東陵)  
 〔養 護〕 武 田 哲 (札 北)  
 〔芸 術〕 中 野 友 房 (札開成)  
 〔英 語〕 浅 井 武 治 (札丘珠)  
 〔家 庭〕 佐 藤 祝 (札篠路)  
 〔農 業〕 鈴 木 幹 雄 (静内農)  
 〔工 業〕 大 熊 進 (札琴工)  
 〔商 業〕 小 松 信 夫 (札啓商)  
 〔水 産〕 松 見 和 幸 (樽 水)

〔本 部 事 務 局〕

〔事 務 局 長〕 越 野 孝 〔編 集 部 長〕 喜 多 清 彦  
 〔事務局次長企画・運営〕 佐 藤 公 征 〔全体集会運営一部長〕 三 輪 礼二郎  
 〔事務局次長会計〕 山 元 君 雄 〔全体集会運営二部長〕 高 橋 勝 昭  
 〔総 務 部 長〕 小 池 勲 〔会 計 部 長〕 上 村 望  
 〔庶 務 部 長〕 尾 崎 正 則 〔事 務 局 員〕 高 木 百合子

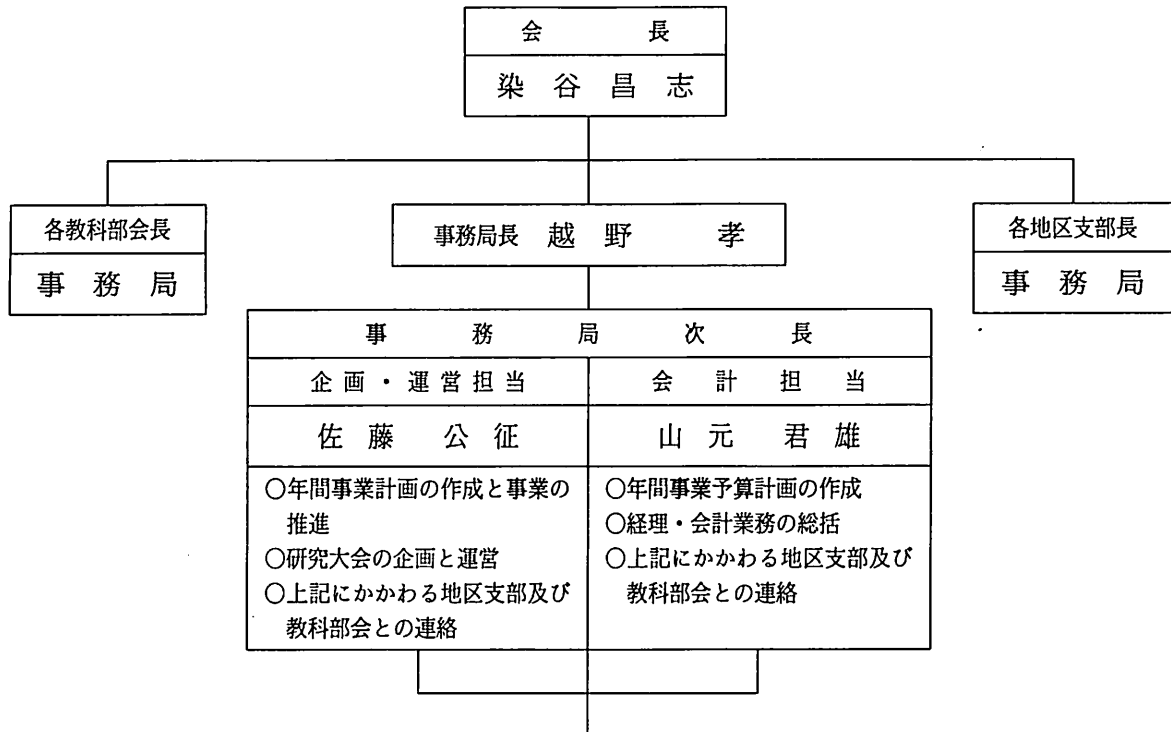
〔所在地〕 〒064 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5番18号

北海道札幌旭丘高等学校内

北海道高等学校教育研究会 TEL 011-513-2238 (札幌旭丘高校)  
 FAX 011-561-1061 ( 〃 )



平成6年度 北海道高等学校教育研究会 本部事務局組織



区分	総務部	庶務部	編集部	全体集会運営一部	全体集会運営二部	会計部	
業	○諸会議の準備・運営	○諸文書の作成・発送	○研究紀要の受付・整理	○全体集会運営にかかわる下記の業務 ・受付 ・案内 ・その他	○全体集会運営にかかわる下記の業務 ・会場設営 ・掲示、放送 ・接待、救護	○各事業予算書の作成 ○金銭出納 ○物品の購入・借入	
務	○会員登録名簿の作成・整理 ○会員数の集計	○諸文書・記録等の整理・保管 ○研究大会要項資料の作成	○研究調査の受付・整理 ○会報・紀要等の編集・整理				
部長	小池 勲	尾崎 正則	喜多 清彦	三輪 礼二郎	高橋 勝昭	上村 望	
副部長	村山 嘉盛	黒宮 輝夫	中野 繁男	武田 恵	野崎 哲夫	高木百合子	
担当	石井 直衛 奥山 直毅 若井亜紀子 井田めぐみ	小川 清廣 武田 圭司 佐藤真理子 川村 剛一 奥井 則行	相澤 壽一 細井 純 宗石 佳道 川口 敏克 広川 雅之	西井 雅宏 上西 劭 近藤 正博 五十嵐昌宏 村端 悟 屋敷 健一 江口 学	平山 斌一 矢野 仁 松尾 英樹 宮田 佳幸 松田 五郎 布施 喜明 須貝 則昭	近藤 暢男 成澤 正義 石澤健太郎 笹原 勇雄 中塚 信義 久保田法順 池田 實	中垣 正史 野上 光子 須藤喜久男 塚原 英代 菊池 義子 (事務職員) 松本 英夫 (事務職員) 三井 貴之 佐藤 由佳
事務局員	高木 百合子						

平成5年度 北海道高等学校教育研究会 会員加入状況

(年度末)

支部	国語	社会	数学	理科	保健	養護	芸術	英語	家庭	農業	工業	商業	水産	合計
石狩	218	256	224	257	168	42	108	254	60	8	38	77	1	1,711
渡島	33	41	35	39	32	4	9	35	10	7	17	23	35	320
桧山	13	10	14	10	12	3	6	18	6	5	6	9	0	112
後志	27	25	23	26	26	3	3	22	11	27	7	32	33	265
南空知	20	28	28	18	17	6	7	28	7	27	16	19	0	221
北空知	28	34	17	19	18	6	6	24	6	16	17	47	0	238
上川	60	65	48	55	41	7	22	55	19	47	22	46	0	487
留萌	6	10	13	8	11	2	6	14	2	5	4	10	1	92
宗谷	14	16	12	12	15	4	4	13	5	5	2	11	0	113
網走	36	39	32	42	31	7	15	40	10	14	11	25	0	302
釧路	30	32	27	21	31	4	9	31	7	5	11	4	6	218
根室	6	17	16	19	14	3	7	18	5	13	0	12	0	130
十勝	38	37	38	33	48	7	19	47	10	38	5	25	0	345
胆振	27	49	43	31	27	5	12	47	10	6	33	28	0	318
日高	8	15	7	9	9	3	2	7	3	4	0	6	0	73
合計	564	674	577	599	500	106	235	653	171	227	189	374	76	4,945

(備考)

年度	59	60	61	62	63	平元	平2	平3	平4	平5
中間	6,235	6,226	5,804	5,709	5,618	5,566	5,471	5,243	5,129	4,924
年度末	6,245	6,231	5,859	5,729	5,645	5,586	5,482	5,269	5,142	4,945

# 北海道高等学校教育研究会会則

## 第1章 総 則

- 第1条 (名称) 本会は北海道高等学校教育研究会という。  
第2条 (事務局) 本会の事務局は会長の所属校に置く。

## 第2章 目的および事業

- 第3条 (目的) 本会は高等学校の各教科などに関する事項を研究し、会員相互の研修と識見の向上につとめ、高等学校教育の振興を図ることを目的とする。  
第4条 (事業) 本会は前条の目的を達成するための次の事業を行う。
- |              |                         |
|--------------|-------------------------|
| 1 研究会の開催     | 3 機関誌の発行                |
| 2 講習会、講演会の開催 | 4 その他本会の目的達成に必要と認められる事業 |

## 第3章 組織および役員

- 第5条 (会員) 本会の会員は北海道高等学校職員、教育委員会職員および高等学校教育に関心を有するものをもって構成し、一人一部会とする。  
第6条 (教科部会) 第4条の事業を遂行するために教科部会を置く。この部会の運営は別に定める。  
第7条 (地区支部) 地区支部は北海道高等学校長協会の支部単位とする。この部会の運営は別に定める。  
第8条 (役員) 本会に次の役員を置く。
- |       |    |         |     |
|-------|----|---------|-----|
| 1 会長  | 1人 | 4 地区支部長 | 若干人 |
| 2 副会長 | 3人 | 5 教科部会長 | 若干人 |
| 3 監事  | 3人 | 6 顧問    |     |
- 第9条 (役員の選任) 会長、副会長および監事は教科部会長および地区支部長により選任し、顧問は推薦することがある。
- |                          |
|--------------------------|
| 1 教科部会長は各教科の部会から1人を選任する。 |
| 2 地区支部長は各地区ごとに1人を選任する。   |
- 第10条 (会長、副会長の職務権限) 会長は本会を代表し、会務を統括し、会の責任を負う。副会長は会長を補佐し、会長に事故のあるときは、その職務を代行する。  
第11条 (教科部会長の職務権限) 教科部会長は各部会を代表する。  
第12条 (地区支部長の職務権限) 地区支部長は各地区を代表する。  
第13条 (監事の職務権限) 監事は本会の業務、会計を監査する。  
第14条 (役員の任期) 役員の任期は2年とする。ただし重任することができる。  
第15条 (役員会) 役員会は毎年1回定期に行ない会長が召集する。ただし必要に応じ臨機に開催することができる。役員会で討議する事項は次の通りとする。
- |           |         |           |
|-----------|---------|-----------|
| 1 予算および決算 | 2 会則の変更 | 3 その他重要事項 |
|-----------|---------|-----------|
- 第16条 (経費) この会の経費は会員の納める会費およびその他の収入をもってこれに当てる。会費の徴収細則は別に定める。  
第17条 (会計年度) この会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
- 付 則 本則は昭和38年5月25日より施行する。